

I 自治体の概要

(1) 面積・人口等

面積 (km <sup>2</sup> )	62.7
人口	6,130
男	3,082
女	3,048
世帯数	3,458

※面積は全国都道府県市区町村別面積調 (R6.4.1) による。

※人口・世帯数は住民基本台帳 (R6.1.1) による。

(2) 職員数等

職員数 (人)	139
一般行政	107
教育	22
消防	0
公営企業等	10
平均年齢	39.6

※令和5年度給与実態調査等 (R5.4.1現在) による。



II 自治体の紹介

特徴・魅力	鹿児島から南へ約480キロメートルの洋上に浮かぶ徳之島の南西部に位置し、総面積が62.7平方キロメートルとなっている。町の北西部には標高417メートルの犬田布岳があり、比較的平坦地に恵まれ南へ向かって緩やかな傾斜をなしている。気温は年平均21.8℃と高く、高温多湿で亜熱帯海洋性気候に属している。本町の主な産業は農業で、サトウキビやバレイショを中心に、カボチャ等の野菜やマンゴー・パッションフルーツなどの亜熱帯果樹の栽培が盛んであり、畜産等を組み合わせた複合経営が行われている。	主なイベント (年間行事)	4月…海開き 5月…全島闘牛大会 10月…町民体育祭、全島闘牛大会 11月…ほーらい祭り、産業祭、文化祭 1月…全島闘牛大会
目指すまちの姿 (ビジョン)	「町民総参加のまちづくり」をスローガンに「人口増加と産業支援」「高齢者が安心して暮らし、子どもたちに誇れるまちづくり」「人材育成と企業支援」「透明性のある行政運営と地域の特色を生かした集落づくり」「農福連携による町民総活躍のまち」「環境にやさしいまちづくり」に向け、本町の基本理念として掲げる「誰一人取り残さない安心・安全なまちを目指す『町民総参加のまちづくり』」を目指します。	求める職員像	・町民のニーズを的確に把握し対応する職員 ・地域活動に積極的に加わり貢献する職員 ・親切且丁寧な接遇をする職員 ・町の長期的な展望と現状を把握し行政運営に取り組み職員 ・責任感を常に持ち真摯に諸問題に対応する職員 ・常に初心を忘れず、向上心を持ち続ける職員

III 先輩職員の声

	先輩職員① (行政職)	先輩職員② (技術職)
採用年度 / 職種	平成29年4月/一般事務職	平成24年10月/保健師
志望した理由	30代・結婚・子育て等の人生の転機に差し掛かり、将来の生活を考え帰島しようと思いました。前職では、介護福祉士として働いており、業界の課題や矛盾等は、現場だけで解決する事は困難で他の業種の知識や協同が必要だと考えていた。行政で働くという事は、制度や地域の環境等での後方支援を行う事が出来、福祉に限らず全てに関わる事の出来る仕事であり、やりがいを感じ志望しました。	高校卒業後、進学のために一度は離れた徳之島。幼い頃から医療関係の仕事に魅力を感じ、家族や友人等の支えがあった夢を実現する事ができました。大好きな島、生まれ育った伊仙町に戻りたいという思いがずっとあり、専門学校卒業後、看護師経験を経て、十数年前に帰島しました。看護師経験を活かし、行政保健師として地元、伊仙町民の健康を支え、予防活動への取り組みに貢献したいと思い、志望しました。
入ってみたら こんな職場	行政では、数年で異動があり、異動前後で異なる分野の業務に関わります。最初は戸惑いもありましたが、様々な分野の知識や経験が得られる事は、行政ならではの醍醐味かなと思います。	経験豊富で尊敬する上司や先輩、明るい同僚に囲まれ、気軽に相談し合える環境が整っており、恵まれています。私自身も笑顔溢れる雰囲気の良い職場づくりを目指しています。
仕事のやりがい (印象に残っていること)	志望理由でもいったとおり、法律を整備し、実行する事に関わる事は、やりがいはすごく大きく、地域への影響も大きい業務になってきます。そのため、関係してくる法律も多岐にわたり、やればやるだけ課題や目標が出てきます。前向きに考えれば、常に成長し続ける機会に身をおけるやりがいのある仕事だなと感じています。	看護師として急性期医療に携わる中で、予防医療の重要性を実感し、病気になる前の段階から健康を支える保健師の仕事に、より魅力を感じるようになりました。保健師になり、乳幼児から高齢者まで幅広い世代の方が、住み慣れた島での生活が継続できるような地域づくりに携わる事ができ、嬉しく思います。また、日々の業務を通じて、自身の学びを深める事ができ、やりがいを感じています。
先輩職員から メッセージ	異動や目標・課題等つらい言葉かもしれませんが、様々な経験や知識を積み上げる事で、より出来る事の幅も広がる。そして少しずつ町が良くなれば、自分の生活する環境がより良い状態になるというような前向きなモチベーションがあれば、行政の業務はきっとやりがいを持っていただけだと思います。皆さんが前職で培った経験や仕事に対する考え方は、町の業務においてもきっと生かせるし、町としても求めています。皆さんと一緒に働ける事を楽しみにしています。	地域保健に携わる中で、離島ならではの困難さを感じる事もあります。小さな島だからこそ住民や関係機関等と顔の見える関係性が築け、多職種が連携できる環境は強みだと思っています。保健師という職種は専門性が高く、多方面に関する知識が必要となりますが、地域の方々との関わりを通じて、自分自身も成長できる仕事です。皆さんと一緒に働ける事を心待ちにしています。

IV 職場の環境等

主な制度・取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>○優秀な職員に対する評価の反映 人事評価を導入し、成績優秀者には給与や昇任等にしっかり結果を反映します。</li> <li>○仕事と生活の両立 年次有給休暇(年20日)、結婚休暇(7日)、産前産後休暇、育児休暇、看護休暇、介護休暇等の取得が可能です。(男性の育樹休暇の取得実績もあり積極的に取得推進しています。夏季休暇は5日の取得が可能です。)</li> <li>○給与 給与については、国家公務員に準ずる形であり、初任給については前職の経験も加味し、初任給を決定しております。</li> <li>○各種手当 期末手当や勤労手当のほか、勤務状況等に応じて通勤手当、住居手当、扶養手当、超過勤務手当等を支給します。</li> <li>○勤務場所 勤務地は伊仙町役場他出先機関(給食センター・歴史民俗資料館・ほーらい館)などがあります。役場本庁舎は、令和5年9月から新築となっており、綺麗で開放感のある空間となっております。</li> </ul>
---------	--